



飯綱町
No.25
平成30年
4月23日
教育委員会

開校記念式典 4月11日 (水)



4月11日に新小学校開校にあたり児童、地域の皆様の参加で開校記念式典が行われました。同一理念の二つの統合小学校がスタートし、4月5日の始業式・入学式を経て開校記念式典日を迎えました。当日の天候は曇りで体育館には暖房が入りました。

牟礼小学校は9時から、続いて三水小学校は11時から行われました。式典の次第は下記のとおりです。どちらの小学校も同じ内容です。

開校を祝い、希望の未来に羽ばたく子どもたちのための小学校の始まりの式典となりました。いよいよ統合小学校の歴史が刻まれていきます。地域の皆様と共に、ふるさと飯綱町に心を寄せる子どもたちの育成を目指していきます。ご支援のほどよろしくお願ひします。

- 【開校記念式典次第】**
オープニング (田楽座)
- 開式の言葉
 - 式辞・開校宣言
 - 校旗授与
 - 学校長あいさつ
 - 来賓紹介
 - 児童誓いの言葉
 - 校章・校歌披露
 - 感謝状贈呈
 - くす玉割り
 - 閉式の言葉



【オープニング】



オープニングは伊那市に拠点をおく歌舞劇団「田楽座」の皆様による和太鼓の演奏で始まりました。体育館一杯に響き渡る和太鼓の迫力に小学生の目はステージに釘づけとなりました。

演奏の中ほどにはお祝いの獅子舞があり獅子が児童席や来賓席に降りていきさらに盛り上がりました。

15分間の迫力と勢いのある演目で、小学校の新しい歴史の始まりを祝うオープニングとなりました。



子どもたちは獅子がそばにきてほしいと手を挙げてアピールしていました。



【開式の言葉】
教育長



【式辞・開校宣言】
町長



7年という時間をかけてどんな学校にしたらいいか話し合ってきました。そして、飯綱町の宝である「いづなっ子」を町全体で大切に育てていこうという思いを込め、二つの小学校の教育理念も校章も、校歌も同じものになりました。

明るく伸び伸びとそして、飯綱山のようにたくましく成長することを祈念し、ここに飯綱町立の牟礼小学校、三水小学校の開校を宣言します。

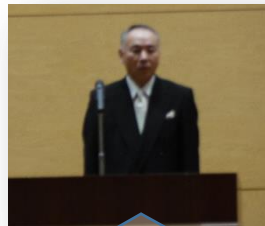


【校旗授与】

校旗が町長から学校長と児童の代表者に手渡されました

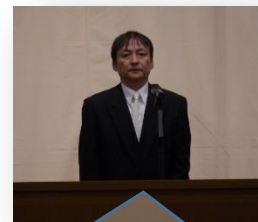


【学校長挨拶】
牟礼小学校長



牟礼地区に学校が置かれた145年前、旧東西学区の子どもたちが一緒に学校に通いました。今、再び一つになり、同じ教育目標に向かって共に学び合えることは、とても心強いことです。交流活動で培ったあたたかい関係を大事に、笑顔あふれる学校を一緒に創っていきましょう。

【学校長挨拶】
三水小学校長



いづなっ子の小学校の歴史が始まります。「笑顔かがやくいづなっ子」の学校目標のもと、「明日が楽しみになる学校」を重点に、みんなで力を合わせて三水小学校を創っていきましょう。そして、校章と校歌が同じ二つの小学校を、笑顔あふれる学校にしていきたいと思います。

【来賓紹介】



お忙しい中たくさんの来賓の皆様に参加いただきご光彩を添えていただきました。ありがとうございました。

【児童誓いの言葉】



誓いの言葉は牟礼小学校から2名三水小学校から2名の児童代表が参加してそれぞれの小学校で行われました。

私たち牟礼小学校と三水小学校は同じ目標を持ついづなっ子として勉強に励みます。
私たちは、自分で考え自分で行動できる知恵を自主性を身につけていきます。
私たちは自分自身と友達や仲間を大切に、共に成長していきます。
私たちはふるさとの伝統や文化を学び、明日を切り拓く視野を広げていきます。
私たちの二つの小学校は、同じ校章と校歌でつながっています。
ふるさと飯綱の大地で、笑顔かがやくいづなっ子となることを誓います。

【校章・校歌披露】



長野美術専門学校の映像制作者により、校章の制作コンセプト、完成までの経過が紹介されました。

【感謝状贈呈】



声楽家により校歌の合唱が行われました。伴奏は校歌作曲者の吉本隆行先生です。
引き続き吉本先生の伴奏の下、児童全員による校歌の合唱がありました。
体育館中に子どもたちのさわやかな歌声が響きました。



校章作成者



校歌作詞者

校章作成者の羽入田三郎様、校歌作詞者の山田敏彦様へ町長より感謝状が贈呈されました。

【くす玉割り】

全員でカウントダウン、10・9・8・・・



ステージにくす玉がセットされ、会場の全員で10からカウントダウンを行いました。どうぞの合図で1年生から6年生までの各学年の代表者、町長、校長が一斉に紐を引いてくす玉を割りました。中から祝開校牟礼小学校、祝開校三水小学校の幕が下りて式典を盛り上げました。

【閉式の言葉】

教育長

